

4月号パラ・パワーニュース

報告：特定非営利活動法人日本パラ・ パワーリフティング連盟、事務局

問合先 : ファックス 03-6229-5420

電話 : 03-6229-5423 吉田、久保

メール : jppf.jimu@gmail.com

ホームページ : <http://www.phouse.jp/>

□ワールドカップ、ドバイ、UAE

2017年2月25日～3月4日、ドバイで、ワールドカップパラ・パワーリフティング選手権大会が開催されました。日本人の成績としては、西崎哲男選手（一般54kg級）、奥山一輝選手（ジュニア59kg級）、松崎泰治選手（ジュニア107kg以上級）の3名が銅メダルを獲得しました。

また、東京パラリンピック参加に必須参加のメキシコの世界大会標準記録を田中翔梧選手（一般65kg級）が突破しました。

今回、医師、トレーナーに連盟として初めて帯同していただき、選手一同、大変、心強い思いをしたようです。また、チームミーティングも出来るだけ多く開催し、「チームジャパン」で東京パラリンピックに向かっていく決意を新たに固めた大会となりました。

審判団は、吉田寿子（国際1級）、東前めぐみ（IPC国内審判）が参加し、ITOとしての研修を受けました。





写真上；大会舞台

写真右；連日ドバイの新聞に大会の様が大きく報道されていました。日本選手（岡田有史選手）も新聞に大きく取り上げられました。アラビア語が読めないのが残念でした。



日本選手の結果

女子の部		
一般の部		
45kg級	小林 浩美	61kg、5位、世界標準突破
50kg級	マクドナルド恵理	47kg、6位、国際初参加
男子の部		
ジュニアの部		
59kg級	奥山 一輝	3位、92kg、国際初参加
107+kg級	松崎 泰治	3位、130kg、国際初参加
一般の部		
49kg級	三浦 浩	6位、124kg、世界標準突破、再クラス分け
54kg級	西崎 哲男	3位、124kg、世界標準突破
54kg級	加藤 尊士	6位、112kg、世界標準突破
59kg級	岡田 有史	9位、104kg、再クラス分け
59kg級	村井都稚夫	8位、106kg
65kg級	城 隆志	11位、130kg、世界標準突破、再クラス分け
65kg級	田中 翔悟	13位、125kg、国際初参加、世界標準突破、クラス分け
72kg級	佐野 義貴	6位、136kg、世界標準突破
97kg級	馬島 誠	12位、140kg、国際初参加
107kg級	中辻 克仁	7位、170kg

□ 体験会、選手の発掘事業



写真左；

2月19日、国立の多摩障がい者スポーツセンターで発掘事業。パラリンピアン宇城選手が、次世代の選手の力量を真剣に見つめています。

写真下；

3月12日、京都で開催された車いす駅伝。駅伝の最終ゴールの西京極陸上競技場で、体験会を開催しながら、車いすランナーを待ち受けた。

パラ・パワーリフティングを知ってもらいたいと、積極的に体験会や、発掘事業に参加しています。

この効果がどれほどあるかわかりませんが、一步ずつ、身近な人から、パラ・パワーを広めなければならないと考えています。

目標は、大きく、東京パラリンピックの会場(有楽町駅前の、東京フォーラム)を5千人の観客で満杯にすること。

そして、パラリンピックで、メダルを取れる選手が誕生すること。

あと、3年半。間に合わないかもしれませんが、そのあとも、ずっと、続く、パラ・パワーリフティング競技の発展の途上に東京パラリンピックが来ても良いと思っています。

まずは、身近の選手の育成、体験会に来てくださった方に、パラ・パワーの魅力を伝える、地道な活動が、引き続き続いていきます。



IBSA 視覚障がい者世界選手権大会結果

本年度は、毎年この世界選手権に参加している大谷選手が、IPFのアジアクラシックベンチに参加するなどしたため、日本への選手の出場はなかった。

2016 IBSA WORLD BENCH PRESS CHAMPIONSHIPS , ALANYA , TURKEY WOMEN'S RESULTS										
CAT	NAME	NAT	DIVISI	DOB	BW	ATT1	ATT2	ATT3	RESULT	PLACE
48Kg	Akbulut Merve	TUR	O-J	97	47.75	25	30	35	35	1
52Kg	Chaykovska Olha Sari Zuhai	UKR	O-M	74	51.35	55	60	65.5	65.5	1
		TUR	O	87	47.75	25	30	WR 32.5	32.5	2
56Kg	Kozyreva Vasylysa Kanat Dondu	UKR	O	89	55.85	62.5	67.5	70 WR	70	1
		TUR	M-O	91	59.45	55	60	65	60	2
60Kg	Halinska Halyana Ozdemir Gulistan	UKR	O-M	61	56.10	50	56	57.5	57.5	1
		TUR	O	75	55.85 55.35	30	35	WR 40	35	2
67.5 Kg	Tsizdyn Uliana Tatik Semira	UKR	O	92	63.65	57.5	63 WR	65 WR	65	1
		TUR	O-M	74	61.70	40	45	50	50	2
56Kg	Korobkova Svilana	UKR	O	90	73.00	50	55	57.5	55	1
82.5 Kg	Simsek Bican	TUR	O	90	81.90	50	55	60	60	1
90 Kg	Kara Buse	TUR	O	91	87.85	25	30	35	35	1

2016 IBSA WORLD BENCH PRESS CHAMPIONSHIPS , ALANYA , TURKEY MEN RESULTS										
CAT	NAME	NAT	DIVISION	DOB	BW	ATT1	ATT2	ATT3	RESULT	PLACE
56 Kg	Us Serhat Shaulykyi Volodymyr	TUR	O	85	54.8	80	92.5	97.5	97.5	1
		UKR	O	92	55.60	87.5	92.5	92.5	92.5	2
60 Kg	Dranny Volodymyr Kizil Yasin	UKR	O	87	59.55	100	105	110	110	1
		TUR	O-J	97	59.10	80	90	90	90	2
67.5 Kg	Romaniuk Iurii Kuruohlu Volodymyr	UKR	O	91	67.0	142.5	150 WR	152.5 WR	152.5	1
		UKR	O	92	67.0	140	142.5	150	140	2
75 Kg	Kurov Roman Kesim Omer Galip Babenko Ievgen	UKR	O	86	74.80	145	150	158	150	1
		TUR	O-M	73	74.50	140	145	150	145	2
		UKR	O	92	74.25	130	135	145	135	3
82.5 Kg	Nabukhotnyy Roman Ozenirler Caner	UKR	O	83	81.80	135	142.5	150	142.5	1
		TUR	O	81	80.25	125	135	142.5	135	2
90 Kg	Bihari Martin Hrechko Anatoly Terletme Gokhan	CZ Rep	O-M	73	87.9	160	167.5	176 WR	176	1
		UKR	O-M	68	85.7	130	135	140	140	2
		TUR	O	89	89.6	135	140	140	135	3
100 Kg	Skorik serhii Gulsoy Ayhan	UKR	O-M	70	98.4	165	175	185	175	1
		TUR	O	77	97.45	110	130	135	130	2
110 Kg	Grytsaienko Dmytro Yanik Cenk	UKR	O	77	102.5	140	150	160	160	1
		TUR	O	77	108.25	130	140	145	145	2
125 kg	Hayran Dursul	TUR	O	83	118.5	165	170	185	185	1
125 + Kg	Ozturk erkan	TUR	O-J	97	125.7	130	140	150	150	1

小林浩美選手が読売新聞に大きく報道されました。